

校長挨拶



喜びはともにあること

～よりよく生きる力をはぐくむ～

京都府立宇治支援学校のホームページを御覧いただき誠にありがとうございます。

本校は平成 23 年 4 月に開校し 14 年目を迎えます。ようやく暖かくなり校内の桜も少しずつ咲き始め優しい日差しを感じる季節となりました。昨年度はコロナ禍の対応から行動制限が緩和され、学校生活にも活気が戻ってきました。様々な行事や取組、学習活動全てにおいて、子ども達はいろんな人と触れ合い関わりを広げる中で学びを深めることができました。子ども達の前向きでチャレンジする気持ちと、それを支える保護者や地域の皆様の御協力があったのです。本当にありがとうございました。

令和 6 年度は小学部 125 名、中学部 78 名、高等部 129 名の計 332 名でスタートいたします。子どもの成長を教職員や保護者、地域、そして子ども自身が喜び合える【喜びはともにあること】を教育理念としています。また、主体的で協働的な学びを実践する授業づくりと、市街地を生かした様々な地域資源と結びついた活動をとおして、全ての子ども達が主体的に学び自分で考えて行動し、人や社会とつながり、自分らしく地域社会に貢献できるよう、＜よりよく生きる力をはぐくむ＞を教育目標としています。

めざす子ども像を【地域社会に貢献し幸せに暮らすことができる】とし、子ども達が幸せな人生を送ってほしいと願っています。幸せな人生を送るということは、全ての人々が持つ希望であり、子ども達はもちろん、保護者や地域の皆様、教職員全てが幸せに暮らしていけるよう、学習環境を整え、出会いと感謝の心を大切に学び続けられる学校づくりに努めていきたいと思っております。

子供たちが毎日元気で笑顔で過ごせるよう一人一人を大切にしたい温かい学校となるように、教職員一同、しなやかな姿勢で取り組んでまいりたいと思います。今後とも本校の教育に御理解と御支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

京都府立宇治支援学校 校長 池原 幸代

